

夏休みを有意義に

学生部長 阿藤 正道



前期試験が終わり、待ちに待った夏期休暇がやってきた。夏休みを利用して国内や海外への旅行を計画したりゼミやサークルの合宿を楽しみにしている諸君も多いことと思う。大学生の特権ともいえる長期の休暇を有意義に過ごしていただきたい。

無理・むちゃをやめ 分別ある行動を

海や山に出かける際にはあらかじめ十分な計画と準備をしていただきたい。世界文化遺産に登録された富士山では登山者の増加とともに遭難事故の増加が懸念されている。睡眠など十分な休息をとらずに山頂を目指す

「弾丸登山」は絶対にやめていただきたい。また、天候の変化に注意し、決して無理な行動をとらないことが大切である。この夏は少雨による水不足が懸念される一方で、局地的なゲリラ豪雨は昨年の3・5倍多く発生するとの予報も出されている。今夏は熱中症で救急搬送される人が例年よりも多いとのことである。屋内、屋外を問わず、早めに水分を補給するなどして熱中症にからまないよう注意していただきたい。また、海外に渡航する際には、大麻や違法薬物などに絡む事件に巻き込まれないよう分別ある行動をとっていただきたい。

なお、ポータルシステムや学生生活課のホームページで夏期休暇中の注意事項として、飲酒事故防止、山岳・水難事故防止などを呼び掛ける。同時に、緊急時の連絡先を掲載している。この夏は少雨による水不足が懸念される一方で、局地的なゲリラ豪雨は昨年の3・5倍多く発生するとの予報も出されている。今夏は熱中症で救急搬送される人が例年よりも多いとのことである。屋内、屋外を問わず、早めに水分を補給するなどして熱中症にからまないよう注意していただきたい。また、海外に渡航する際には、大麻や違法薬物などに絡む事件に巻き込まれないよう分別ある行動をとっていただきたい。

海外での調査・研究活動、ボランティア活動、スポーツ交流などに参加する学生に奨励金を支給する海外研修・国際交流奨励制度の2013年度前期奨励生が決定した。今年度は個人6人・団体1組。氏名と渡航目的、渡航先、渡航期間は次のとおり。(敬称略)

個人(6人)
▽大貫敬貴(法4)「途上国におけるマイクロファイナンスの役割及びソーシャルビジネスの可能性に関する調査」(バンダラシユ、8月5日～9月15日)
▽荏司まなつ(経営3)「インターシッピングを通じて海外での働き方の考察及び語学力の向上」(インド、8月6日～9月13日)
▽芦田朋子(経営4)「トルコの経済状況視察と親日国トルコの実態調査」(トルコ、9月1～8日)
▽諸田麻理子(文3)「孤児院訪問、チャリティバザー、子どもたちのふれあいを通じてタイ文化を学ぶ」(タイ、9月11～18日)
▽小阪友里(文3)「スラム街のストリートチルドレン、ホームレス、女交流」(オーストラリア、8月9～16日)
▽今岡帆乃美(人間科学2)「剣道を通じた国際交流」(個人1組)
▽高本莉穂(人間科学3)・富田茜(文3)「ベトナム・カンボジアでの国際支援活動と異文化交流」(ベトナム・カンボジア、8月23日～9月5日)
▽多摩区の子育てまつりに協力

13年度前期海外研修・国際交流奨励生決まる

個人6 団体1

学生時代の、3年生の夏休みにバンダラシユを訪れた。ゼミの同期と、貧困層への少額貸付で注目を集めているグラミン銀行を視察するためだった。バンコクからタックカ行きの便に乗ると、機内は出稼ぎとおぼしき人々でひしめき合っていた。一体この日本人学生らは何をしに行くのかという目でいぶかしく見られたことを今でも覚えている。確かに、メンバーには海外旅行すら初めてというツワモノもいて、私を含め発展途上国は初という有り様であった。屋外に出ると旅は出会い



懸賞論文・文芸作品コンクール応募者募集
学生の幅広い能力と創造性を生かした論文や文芸作品を募集します。入賞作品は印刷・製本し、配布予定(写真は昨年の作品集)。今年度から懸賞論文部門にテーマが設定されたほか、提出方法も変更。応募の際、ご注意ください。

【懸賞論文部門】▽応募資格 本学生学生▽テーマ ①大学で学ぶ今の意義 ②東日本大震災 ③日本の政治・経済 ④グローバル化社会 ⑤教育・スポーツのカタゴリー
【文芸作品部門】▽応募資格 本学生学生および大学院生▽テーマ 自由▽字数 2万字程度
【表彰】▽鳳賞 20万円▽柘植光彦学術賞・文学賞 10万円▽優秀賞 5万円▽佳作 2万円
【提出】▽提出方法 懸賞論文部門はプリントアウトした紙原稿1部および電子データ/文芸作品部門はプリントアウトした紙原稿4部▽提出先 学生生活課(生田・神田)、二部事務課▽提出期間 9月24日(火)～30日(月)
※詳細はホームページ参照

【団体(1組)】
▽高本莉穂(人間科学3)・富田茜(文3)「ベトナム・カンボジアでの国際支援活動と異文化交流」(ベトナム・カンボジア、8月23日～9月5日)
▽多摩区の子育てまつりに協力

旅は出会い
向けると、水田が広がる景色や無邪気な子供たちの笑顔にノスタルジーを感じずにはいられない。時間に余裕がある学生時代のうちに、仲間と海外に旅をすることを勧めました。(学生部)



緑地帯
きる可能性を知った私は、彼の勧めもあって大学院に進学し、その彼との共同研究を足がかりに気付けば教壇に立っていた。



近江吉明文学部教授による体験授業

専修大学松戸高校の2年生を対象とした「松戸フェスティバル2013」が6月22日、生田キャンパスで開催された。文系の生徒、情報系学部への進学を希望する理系の生徒合わせて235人が本学を訪れ、体験授業(全18講義)に参加した。高校生たちは大学の授業や大学生活について理解を深めた。



阿藤学生部長を囲んで前期海外研修・国際交流奨励生の皆さん

漫画研究同好会

流星群

じっぼ(文2)

流星何個見れるか勝負しようぜ!!
いい度胸ね
二〇〇個だったかな?
取り出してひとつひとつ
それ本当に流れ星なのか??

多摩区の子育てまつりに協力
川崎市多摩区の子育て支援イベント「第11回たまたま子育てまつり」に心理教育相談室が協力し、子育て個別心理相談「や」親子のこころ

キャンパス情報
〈学生部〉
外国を訪れ、異文化交流を行う「学生部セミナー」
9月25日(水) 生田4
※受講料無料。申込締切 9月11日 12時6分